

# 平成29年度第9回登別市教育委員会会議録

日 時 平成29年12月21日（木）午後4時30分

場 所 登別市民会館 小会議室

## 第9回 教育委員会議事日程

- 1 日 時 平成29年12月21日（木）午後4時30分
- 2 場 所 登別市民会館 小会議室
- 3 議 案 報告第9号 平成29年第4回登別市議会定例会一般質問について  
議案第13号 登別市立学校学校医等表彰について  
議案第14号 登別市児童生徒就学援助規則等の一部改正について
- 4 情報提供
  1. 平成30年度教育行政執行方針（案）概要について
  2. 平成30年登別市成人祭について
  3. 平成29年度家族の時間づくりプロジェクト プレ実施の施設利用状況について
  4. 第8回登別市学校給食展について
  5. 第3次登別市子ども読書活動推進計画（案）に係る意見募集の結果について
  6. 登別市図書館のめざすもの（案）に係る意見公募の結果について
  7. 図書館をそだてていくための市民の集いについて
  8. 小・中学生の読書感想文・読書感想画コンクールについて

### 5 出席者

（教育委員会4名）

教育長	武 田	博
委員	垣 内	登紀子
委員	森 口	達
委員	堅 田	裕

（事務局9名）

教育部長	佐 藤 史 彦
教育部参与	野 崎 均
教育部次長	橋 場 太
総務部グループ建築主幹	出 口 利 美
学校教育グループ総括主幹	田 中 道 郎
学校教育グループ学務主幹	小野島 晶
社会教育グループ総括主幹	安 部 直 也
学校給食センター長	小 森 仁
図書館長	綿 貫 亨

○**武田教育長** それでは、本日の委員会は4名が出席されておりますので、有効に成立していることをご報告します。これより平成29年度第9回教育委員会を開催します。本日の議事は報告1件、議案2件になります。それでは、早速議事に入ります。報告第9号「平成29年第4回登別市議会定例会一般質問について」事務局から説明をお願いします。

○**橋場教育部次長** 議案書の2ページになります。第4回定例会は教育関係では戸井議員1名から質問がありましたので、その内容を報告させていただきます。テーマはコミュニティ・スクール、小中学校の連携、学校適正配置基本方針の3本で、コミュニティ・スクールについては、各学校は学校運営協議会で承認をされた教育活動を展開しており、今後も地域と家庭と学校が一体となって子ども達を育む意識の醸成に取り組んでいくこと。小中学校の連携は、今年度は授業交流や教員同士の交流会を通して、指導内容や指導方法の系統性を図っており、教育委員会としては9年間で子ども達を育む「小中一貫型コミュニティ・スクール」の推進を支援していること。学校適正配置については、教育委員会は「子ども達の教育環境の充実」を中心に据えて保護者や地域との話し合いを重ねながら適正配置に努めて参りますと答弁しております。以上です。

○**武田教育長** ただ今説明がありました報告第9号について、ご質疑ございませんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは、報告第9号については終了します。次に議案第13号「登別市立学校学校医等表彰について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

○**田中学校教育グループ総括主幹** 議案第13号は資料3ページとなります。学校医・歯科医・薬剤師を対象にしている学校医等表彰でありまして、今年度の該当は20年以上表彰のみであります。学校医のお2人方への表彰についての承認を求めます。被表彰者は、新生町にあります内科消化器科サンクリニック院長の佐藤喜夫氏で平成9年度に幌別東小学校を、翌10年度以降は鷺別中学校を担当していただいております。2人目は、富岸町にありますとんけし耳鼻咽喉科クリニック院長の松田史明氏で平成9年度から全小中学校を、平成13年度から3小学校・2中学校を担当していただいております。また、表彰にあたっては表彰状及び記念品を贈呈して行う予定としております。以上、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○**武田教育長** ただ今議案第13号について説明がありましたが、ご質疑ございませんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは、議案第13号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○**武田教育長** それでは、議案第13号については承認します。次に議案第14号「登別市児童生徒就学援助規則の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

○**田中総括主幹** 本議案につきまして修正をお願いいたします。題名ですが規則の改正手法の関係上規則のあとに「等」が付きますので、「登別市児童生徒就学援助規則等の一部改正について」に修正をお願いいたします。また、事務的な関係でどうしても12月定例会での提案が必要であり改正内容のボリュームが大きかったこともありまして、事前に議案書をお渡しできなかつたことをお詫び申し上げます。

それでは、議案第14号は、当日配布の資料1ページから22ページまでとなります。内容としましては、小中学生を持つ保護者への経済的支援である就学援助制度の運用変更に関する改正となります。資料2ページをご覧ください。こちらには改正の理由と概要を記載していますが、改正理由は一つに平成30年度の小中学校の1年生から新入学児童生徒学用品購入費を入学前の3月支給を可能とするため、もう一つは平成30年度から援助費目に中学生へのクラブ活動費と生徒会費を追加する内容としています。改正概要は、①と②の入学前支給は原則、小学生は6歳児である年長児に、中学生は小学6年生を支給対象とすること。入学後であっても4月中の認定であれば新入学学用品購入費が対象となることなどを、③は改正理由に伴う表現等の改正を、④は本改正の機会に字句等の改正を合わせて行うこと。また、それぞれの項目に該当する条項を記載しております。援助費目の追加に関しては、第4条関係の別表にクラブ活動費と生徒会費を加えて中学生に支給できるように改正しております。規則全般について表現や字句のほか別表や様式の整備も合わせて行っておりますので、結果として大規模な改正となっております。改正の規則案は3ページから13ページまで、新旧対照表は14ページから22ページまでとなっております。改正の時期は、入学前支給に関しては今月中を予定しておりますが公布の日から、援助費目の追加に関しては平成30年4月1日と、改正内容で異なる施行期日としております。改正案はこの影響で第1条に公布日からの内容を記載しております。30年度からの内容については2条に分けて規定しています。以上ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○**武田教育長** ただいま議案第14号について説明がありましたけども、ご質問ございませんでしょうか。一つは校種の違うところに入学するときに事情に合わせて事前に支給をすると、もう一つは支給の範囲拡大ということでクラブ活動費と生徒会費を支給していくと、これは4月1日以降という2点でございます。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○**武田教育長** それでは、議案第14号については、承認することとしてよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○**武田教育長** それでは、議案第14号については承認することとします。以上で本日の議事は全て終了しましたが、その他、事務局から情報提供がありましたらお願いいたします。

### 【情報提供案件】

○**野崎教育部参与** 現在、作成に向けて検討を進めている平成30年度の教育行政執行方針（案）の内容について説明します。執行方針は、平成30年度の登別市の教育行政の基本的な方向と重点施策について教育委員会の考えを明らかにするものでありまして、作成にあたっては国の動向や市長部局の方針、各種基本計画のほか、今までの重点項目の流れを明らかにして検討することが大切であると考えております。30年度の大きな取組として、まず学校教育基本計画の策定があります。30年度中の策定を考えておりまして、重点項目の初めに掲げているところであります。また、学校教育と社会教育に共通している部分として、「地域とともにある学校づくり」を2つ目の項目に挙げております。その次の太枠で示した11項目が学校教育になります。一昨年から進めている異校種間の連携を初めにおくとともに、学習指導要領の移行期間にあたり、英語教育の充実を新たに重点に入れております。また、社会教育の面では市史編纂と連携しまして市民意識とふるさとへの愛着を表していきたいと考えております。そのあと学校給食と図書館を合わせて20項目を重点として考えております。今後であります、1月の教育委員会に平成30年度教育行政執行方針（案）を提示してご意見をいただき、2月の平成30年第1回定例市議会で提案したいと考えております。委員の皆様方には「方針（案）の概要」を参考にご検討いただきご意見をいただきたくご報告いたします。

○**安部社会教育グループ総括主幹** 社会教育グループからは、平成30年登別市成人祭について情報提供いたします。資料は2ページになります。既に文書でご案内をさせていただいておりますが、平成30年1月7日（日）13時から市民会館におきまして登別市成人祭を開催いたします。今回の対象者数は男性が253名、女性が250名で計503名となっております。前年の対象者からは約60名の減となっております。なお、今回受付から式典開始までの待ち時間を利用して、闇魔焼きそば、豚ザンギ、鹿肉ジンギスカンの振る舞いを予定しております。新成人の皆さんにご当地グルメなどを知ってもらって、広くPRしてもらおうというような考えで実行委員会の提案で実施することとしております。個数は出席される新成人全員にあたるような個数を用意することとしております。以上でございます。

○**田中総括主幹** 家族の時間づくりプロジェクトの本実施は、来月1月26日（金）から28日（日）まで実施しますが、今回は11月12日（日）から19日（日）までのプレ実施の利用状況がまとまりましたのでご報告いたします。資料は3ページになります。まず、小中学生の児童生徒に限った利用は364人で、全児童生徒の約11%となっており、昨年度より9人0.6%の増加となりました。これに

明日中等教育学校と幼稚園の合計については子どもと大人を合わせて1, 112人と昨年度より166人の17.5%の増加となっています。伸びとしては幼稚園関連が昨年度比132人と、増加分はほぼ幼稚園の参加者が要因でありまして、子どもが小さいときの方がみんなで行動する傾向がでてきているのかなと思います。

1回目の昨年度は単純に全利用者の学校区ごとの割合で報告いたしましたが、学校区の数が多いほど割合が高いという結果は当然ともいえますので、今回は各学校区の全児童生徒に占める割合と比較しながら報告させていただきます。中学校区毎の利用割合は高い順から、緑陽地区37.4%で全市割合34.7%のプラス2.7%、鷺別地区24.2%で全市割合27.5%のマイナス3.3%、幌別地区16.5%で全市割合16.5%と同率、西陵地区14.8%で全市割合14.1%のプラス0.7%、登別地区7.1%で全市割合7.2%のマイナス0.1%となっています。この比較においては温泉地区から遠い鷺別地区の利用割合が多少低く、その分緑陽地区が多少高くなっていますが、割合としては各学校区が平均的に利用しているともいえる傾向が浮かび上がったと思っております。施設別では第一滝本館が昨年度と同じほぼ5割、次にグランドホテルの約17%となっております。昨年4人と少なかった花やが31人と増加しています。来年度の家族の時間づくりプロジェクトは終了するのですが、プレ実施を軸とした日帰り入浴については既に旅館組合の方に継続の約束を取り付けておりますので来年以降も11月に継続する形になっております。以上、報告でした。

**○小森学校給食センター長** 第8回登別市学校給食展になります。昨年は10月に開催したのですが、今年度は1月24日（水）11時から協賛企業とメーカーの協力を受けまして、今年についてはアレルギーを考慮してアレルギーフリーの食材を比べて試食してもらうことを考えています。試食会はのぼりべつ豚を使ったポークカレーを計画しております。試食会は事前予約が必要になりますので、これから案内することとしておりますが、定員50名のところ例年100名を超えるくらいの申込みをいただいております。委員の皆さんもぜひ試食していただければと思います。よろしくお願いいたします。以上でございます。

**○綿貫図書館長** 図書館から4点ほど情報提供がございます。はじめに第3次登別市子ども読書活動推進計画（案）にかかる意見公募の結果についてと登別市立図書館のめざすもの（案）にかかる意見公募の結果について報告させていただきます。これまでも定例教育委員会で素案を示させていただきました第3次登別市子ども読書活動推進計画（案）及び登別市立図書館のめざすもの（案）に関しまして、11月1日から30日まで登別市意見公募、パブリックコメントを行いました。その結果意見等はございませんでした。今後の流れになりますが1月の総務教育委員会で結果の情報提供をした後で2月の定例教育委員会でご検討いただき決定する見込みでございます。よろしくお願いいたします。

続きまして、図書館をそだてていくための市民の集いに関しまして情報提供させ

ていただきます。11月11日（土）に登別市図書館をそだてていくための市民の集い第1回市民懇談会を開催いたしました。この懇談会では前半に只今のめざすものの素案について図書館側から趣旨と内容を説明しご意見を伺いました。後半は参加された16名の皆様から登別の図書館について自由にご意見を述べていただきました。参加者の皆様からは新聞の購読希望やくつろげるスペース、駐車場についてのご意見ご要望等がありました。又ツイッターとかフェイスブックなどの情報発信があるのではないかという学生の意見と郷土資料のデジタル化を市民参画で進めてはどうかというご提案もありました。これ以外にも図書館の選書や20回を超えたビブリオバトルなど、図書館の活動を評価していただいた声も頂戴いたしました。今回の市民の集いは登別市立図書館がめざすものにある市民と共に創っていく図書館という趣旨で初めて行ったものであります。今後も継続して開催していきたいと考えております。

最後に、小・中学生の読書感想文・読書感想画コンクールについて情報提供させていただきます。12月16日（土）に市民会館の中ホールにおきまして小・中学生の読書感想文・感想画コンクール入選者表彰式を行いました。今年度で43回目となる読書感想文コンクールには小・中学生合わせて449点、これは昨年度より27点増えておりますが、応募がございました。15回目を迎えた読書感想画コンクールには小学生から78点の応募があり、これも昨年度に比しまして4点増えております。感想文の入賞者65名と感想画の入選者10名に教育長より表彰状が贈られた後、小・中学生それぞれの代表による作品朗読が行われました。お手元にお配りしておりますが入選作品をまとめた文画集「本は友だち」をどうぞご覧いただきたいと思っております。以上です。

○武田教育長 8件の情報提供の説明を全て終了いたしました。何かご意見ご質問をいただければと思います。

図書館で16名が参加していただいた市民の集い、この後どのように要望を整理していくのですか。

○綿貫館長 頂いた要望の中で直ぐに答えられないものもありました。先ほどのくつろぐスペースやカフェが欲しいとかの声がありましたので、まずは皆さん図書館に対してどういうことを望んでいらっしゃるのかということ把握するために行いました。これらは図書館の施策に直ぐには反映できないと思っておりますが、先ほどの広報のあり方ですとか、もう少し取り組めるものもありますので図書館施策に反映させていきたいと考えております。

○武田教育長 他にございませんか。

○垣内委員 読書感想文の応募作品が昨年に比べてとてもうれしいことだと思っております。それで各学校の応募者というのは平均しているのでしょうか。それともどこかに偏っていることはありますか。

○綿貫館長 読書感想文に関してばらつきはないと思っておりますが、読書感想画におい

ては取組む学校とそうでない学校がありますので若干ばらつきがあります。

○**垣内委員** ありがとうございます。あと学校給食展のことで例年一般の参加の方を50名ほど見込んでいるけども人気で100名ほど参加されているとありますが、この参加の締切はどこかに書いてあるのですか。

○**小森センター長** この用紙には書いていませんが、広報とホームページなどを使いながら対応したいと思っております。広報には既にそういうようなかたちで出しています、掲載された時には結構いっぱいになっているので、断ることはしない予定です。よろしくお願いします。

○**垣内委員** この協賛団体等とは数年前からいろいろとただ給食を試食するだけではなくて、こういう広がりはとてもいいことだと思っております。それで昨年を見ても皆さんが壁の方に並んで配置されていて、そして来場者がはじからずっと見ていくものですから後ろは待っている状態なのです。ですから一つひとつのブースに縦に並んでいただいた方がすっきりいくと思います。

○**小森センター長** 分かりました。対応を考えます。

○**武田教育長** 事前申し込みですか。

○**小森センター長** はい事前申し込みです。ブースの方は申し込みではありません。

○**武田教育長** 先にブースを見て帰りに寄ってみようと考えているのかもしれませんが。

○**小森センター長** 粗品を用意しているので結構お持ち帰りになっています。

○**武田教育長** 他にありませんか。

○**堅田委員** 先日新聞か何かで出ていたと思うのですが、東京オリンピックのときにデンマークのチームを呼ぶとかですごくいいことだと思いますので、何とかうまく企画を練って子ども達と交流ができてそれで夢を与えるようなことをしてもらえたらありがたいと思います。

○**武田教育長** オリパラ対応としてはじめは合宿みたいなものを上申しながらホストタウン構想というのを打ち出してきて、何市か手を挙げていているケースですが、国も少し広げるようなこと、いわば合宿ばかりでなくて、施設ばかりでなくてより国際交流の視点も含めて構わないというようなことの募集でしたので、市の方もデンマークとは長い交流もありますからそこで申請を出したとその結果ホストタウンの指定を受けたと。道内では5番目だと聞いていますけども、昨日企画の方から話を聞いた中では、登別の狙いとしては事前のスポーツ合宿というのは施設の関係等難しいですけども、例えばデンマークから応援に来られる方、或いは選手が競技を終えた後に立ち寄っていただくとか、登別のフィールドを使って外国の方が、特にデンマークの方によっていただいたり、そういうことの可能性を探っていきたいということで、既にデンマーク大使館に企画の方で行ってはっきりした返事ではないですけど協力はしますと。それから今回の申請にあたって名前を使っていいかというところについても了解をいただいて大使館の方からも本国にそこはしっかり伝え



ますからというようなことなので、これから具体的な交渉というかお話が展開されるとそう思っています。あと何かございませんか。

(「ありません」の声あり)

○**武田教育長** それでは、終了いたします。最後に1月の教育委員会の開催日について予定したいと思いますが、次回の開催日について事務局の方で考えがあればお願いします。

○**橋場次長** 1月の教育委員会につきましては、1月18日木曜日に開催したいと考えております。会場はホテル平安を予定しております。

○**武田教育長** それでは、事務局より提案のありました1月18日木曜日で皆様のご都合は如何でしょうか。

(「大丈夫です」との声あり)

○**武田教育長** では、決定とさせていただきます。詳細につきましては、後日事務局よりお知らせ願います。以上で本日の会議を閉会いたします。お疲れ様でした。